

平成24年度第1回日野市福祉有償運送運営協議会 会議録

日 時	平成24年10月30日(火)午後1時30分から午後3時
場 所	日野市役所 5階 504会議室
出席委員 (敬称略)	藤田博文、荒井淑江、伊藤勲、戸田四郎、中澤洋、滝瀬仁久、 菱沼勝、大森宣暁、林幹高、川久保紀子
欠席委員 (敬称略)	五十嵐平和、石毛紀生
会議に出席した 事務局職員	山下義之(福祉政策課長)、高橋登(福祉政策課主査)、 高野幸雄(福祉政策課主事)
会議に出席した 有償運送団体	NPO 法人福祉カフェテリア、社会福祉法人日野市社会福祉協議会、 社会福祉法人幹福社会、自立生活センター・昭島
傍 聴 者	なし
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員紹介 <ul style="list-style-type: none"> ○委員委嘱(新規荒井委員紹介含む) 3 会長及び副会長選任 4 協議 <ul style="list-style-type: none"> ○23年度及び24年度上半期福祉有償運送団体の実施状況報告について <ul style="list-style-type: none"> ・福祉カフェテリア ・日野市社会福祉協議会 ・サポート日野 ・幹福社会 ・自立生活センター・昭島 ○利用者登録時の確認方法について 5 その他
配布資料	【事前配布】 <ul style="list-style-type: none"> ・前回議事録 ・日野市福祉有償運送運営協議会委員名簿 ・23年度及び24年度上半期登録団体実施状況 ・福祉有償運送を利用する必要性に関する調査票(案)

事務局	<p>1. 開 会</p> <p>本日はお忙しい中、多数の委員の皆様にご参集いただき、誠にありがとうございます。只今より平成 24 年度の第 1 回福祉有償運送運営協議会を開会いたします。</p> <p>始めに資料の確認をさせていただきます。事前に配布させていただきました「平成 24 年度第 1 回日野市福祉有償運送運営協議会次第」、資料 1「平成 23 年度第 2 回日野市福祉有償運送運営協議会会議録」、資料 2「日野市福祉有償運送運営協議会委員名簿」、資料 3「23 年度及び 24 年度上半期登録団体実施状況」、資料 4「福祉有償運送を利用する必要性に関する調査票（案）」及び当日配布資料として、資料 5「日野市福祉有償運送運営協議会設置要綱」と後ほど会長よりお話があるかと思いますが、「暮らしの足をみんなで考える全国フォーラム 2012」のチラシを配布させていただきました。なお、大変恐縮ではございますが、資料 3「登録団体実施状況」の 1 枚目の差替えをお願いします。過不足ありませんか。それでは次第に従い進めさせていただきます。</p>
事務局	<p>2. 委員紹介</p> <p>本協議会は「日野市福祉有償運送運営協議会設置要綱」に基づき設置されておりますが、平成 24 年 6 月 30 日をもって前期委員の任期が満了しております。このたび平成 24 年 7 月 1 日からの 2 年間の任期で改めて 12 名の方に委員を委嘱することになりました。順番にご紹介させていただきますので、簡単なご挨拶をいただきたいと思っております。</p> <p>(各委員挨拶)</p> <p>また、委嘱状につきましては、本来であれば市長からお渡しするところですが略式ということで予め机前にお配りさせていただきました。ご了承ください。</p> <p>日野市福祉有償運送運営協議会は、設置要綱第 6 条の規定により、委員の過半数の出席で議事を開くことになっております。本日は 12 名の委員中 9 名の委員のご出席をいただいております。したがって、本協議会は成立いたしますので、ご報告を申し上げます。</p>
事務局	<p>3. 会長及び副会長選任</p> <p>続きまして、会長を選出したいと思っておりますが、いかがいたしましょうか。</p> <p>(事務局一任の声)</p> <p>只今、事務局一任とのお声いただきましたが、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの声)</p> <p>それでは、前期に引き続き、大森委員にお引き受けいただきたいと思っておりますが、いかがでしょうか。</p> <p>(異議なしの声)</p> <p>それでは大森委員よろしく申し上げます。</p> <p>次に大森会長には副会長の指名をお願いしたいと思います。</p>

会長	<p>前期に引続き藤田委員にお願いしたいと思います。 (異議なしの声)</p>
事務局 会長	<p>ここからは大森会長に議事進行をお願いいたします。 前期に引き続き会長の指名をお受けいたしました。よろしくお願いいたします。先ほど少しお話がありましたが、日野市の移動制約者の方々が安全に安心して自由に移動できる環境を整備していくために委員の皆様と議論していただきたく思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>これより、議事に入りたいと思います。本日は新規の登録や更新はございませんので、上期の実施状況報告が主な議題となります。議題1として、平成23年度及び24年度上期福祉有償運送団体の実施状況報告について、事務局よりご説明をお願いいたします。</p> <p>本日は5団体の方にお越しいただいておりますので、順番に23年度1年間と24年度上半期の実績。それと3団体におかれましては、昨年度料金改定を行っておりますので、その辺の影響を踏まえながら、また事故等何かございましたらご報告をお願いいたします。</p>
福祉カフェ テリア	<p>23年度の実績につきましては、23年度は22年度に比べ、走行距離が17%、運送回数が7%増加になっております。これは福祉有償を必要とする高齢者の方が増加したことや本事業の認知度が上がったことによる利用者様の増加によるものと推定されます。24年度につきましては、上半期の数値をあげてございますが、これを年間の数値に換算しますと23年度と同じような状況だと推測されます。今年度より市の補助制度が始まりましたが、それによる影響は今のところ現れていないと思います。</p>
日野市社会 福祉協議会	<p>23年度は22年度に比べて若干利用者等が減ってはいますが、市の補助制度へ体制が変わったことに伴い、利用対象者枠の拡大を行っております。それに伴い、新規や月平均で利用される方の登録が、だいぶ増えているといった状況です。ほとんどの方は利用対象者枠の拡大を行った要介護3以上又は障害者手帳1・2級を所持していて課税の方が増えているという印象があります。現在も、新規で利用したいという申込みやご相談を結構受けておりますので、今後も増えることが予測されます。</p>
サポート日 野	<p>23年度は22年度に比べて、長距離の利用が少なくなったことにより、かなり距離数が減っています。新規の相談はありますが、実際に登録までには至っておりません。利用者数については、退会された方等がいたため減っています。</p>
幹福社会	<p>22年度と23年度の比較ですが目立った変動はございません。利用回数につきましては、当会の日野市利用者12名中、実際に利用があった方は2名の方ですが、1名の方が本年度体調を崩され頻りに通院されたことにより、かなり増加しております。</p>
自立生活セ ンター昭島	<p>23年度は22年度に比べて若干増えています。当会には日野市の利用者が4名います。実際に利用されているのは1名の方で、この方の利用回数が増えていることによるものです。24年度も同様に回数が増えているので、23年度より</p>

<p>会長</p>	<p>も若干増えるのではないかと予測しております。</p> <p>すべての団体さんにご説明いただきましたので、委員の方々からのご質問などを受けたと思いますが、最初に市の補助制度について、前回の会議にてご説明があったとは思いますが、念のため今一度確認の意味も込めて事務局よりご説明いただいてもよろしいですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今まで日野市高齢福祉課が福祉有償運送事業を委託という形で日野市社会福祉協議会さんをお願いしていた訳ですが、委託事業の要件的な縛りや他団体さんに対し補助が行われていないなどの懸念がありました。利用範囲に基づき 24 年度よりこの福祉有償運送団体さんの中で希望があれば、利用料金を市から補助させていただき、補助した分だけ利用者さんの利用料金を下げさせていただくという形で 3 団体の方をお願いをし、本協議会でご承認いただいたという経緯になっております。先ほど各補助事業対象団体さんからは大きな変化はないとのお話がありました。ただ、日野市社会福祉協議会さんについては、委託事業での範囲の縛りがなくなったことにより、本福祉有償運送協議会で認められている「イロハニ」の区分によって事業ができていくことに伴い、利用者数が増えているのかという風に考えております。簡単ではございますが、以上になります。</p>
<p>会長 委員</p>	<p>それでは今の内容を踏まえて委員の方から何かご質問等ございますか。</p> <p>利用者の増減に関して 2 点ほどお伺いします。1 点目は日野市社会福祉協議会さんへ利用者増の要因として、多動の方の利用が増えてきているとのご説明がありましたが、障害者手帳的というと自閉的な方が福祉有償運送を利用しているという形で具体的にはどういう要因の方なのかお聞きしたいのと、もう 1 点はサポート日野さんの利用者数減について、その原因をどのように分析しているのか教えてください。</p>
<p>日野市社会福祉協議会</p>	<p>私どもは 23 年度まで市の委託事業ということで福祉有償運送を行ってきました。その中で要介護 3・4・5 以上又は障害者手帳 1・2 級で体幹又は下肢の機能障害をお持ちの方で、なおかつ市民税非課税の方を対象としておりました。24 年度からそのような縛りが無くなったということもあり、要介護 1・2 の方はもちろんのこと、4・5 又は障害者手帳 1・2 級で下肢・体幹障害をお持ちの課税の方の利用が増えてきているといった状況であります。</p>
<p>サポート日野</p>	<p>22 年度と 23 年度で 2 名の方が減っております。1 名の方は残念ながらお亡くなりになり、もう 1 名の方は、今後は利用しないと言うことでしたので退会という形で利用者登録から外させていただきました。</p>
<p>会長 委員</p>	<p>ありがとうございます。その他はいかがでしょうか。</p> <p>各団体 21 年度以降、ほとんど事故がありませんが、特に気をつけていることなどがありましたら教えてください。全体的にお伺いしたいのですが、日野市社会福祉協議会さんにお答えいただければ結構です。</p>
<p>日野市社会福祉協議会</p>	<p>このサービスを始めてから、特に大きな事故に限らず、ほとんど事故なしで提供させていただいております。日野市社会福祉協議会では最低年 1 回、活動</p>

会長 委員	<p>者全員参加の安全運転講習会を開催しております。</p> <p>よろしいでしょうか。その他にいかがでしょうか。</p> <p>各団体にお聞きします。よく安全運転といわれていますが、私どもが仕事をするうえでは安全運転だけではなく駐車の際のマナーも必要になります。例えば駐車中に次の車が来た時、次の車が入りやすいよう少し前進したりバックしたりしてお互いにルールをもって仕事を行っています。タクシー業界をみていれば分かると思いますが、お互い気持ちよく仕事ができるよう安全運転だけでなく、このようなマナーも必要となりますので各団体さんにもお願いしたいと思えます。</p>
委員	<p>私も福祉有償を利用させていただいておりますが、ドライバーさんは経験豊富なベテランの方が多くボランティア精神で業務を行っているため、やさしい運転をする方が多いと思えます。極端なことを言って大変申し訳ありませんが、タクシーの場合は乱暴な運転をする方も見受けられます。やはりそういったことが事故の有無の関係になるのかと思えます。</p>
福祉カフェ テリア	<p>ご指摘の件について私どもが気になっているのは、日野駅前に透析所があり、ある時間帯に透析に来られた方々の送迎車で非常に込み合う状況にあります。基本的には車いす対応車両以外は駐車許可が行われなため、ドライバーが車から離れることができないのが基本になります。車内にはドライバーはおりますが、先ほど指摘があったようなマナーの悪いドライバーも要るかもしれません。近々に予定しております講習会の席におきまして、マナーについても十分に周知したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p>
会長 委員	<p>その他に何かございますか。</p> <p>市の補助制度を利用されている方は、登録団体全体でどれくらいいらっしゃるのか数値などがあれば教えてください。</p>
日野市社会 福祉協議会	<p>上半期の補助対象利用者件数としましては、約 1,100 人です。市からの補助金額としましては、約 44 万円になっております。</p>
福祉カフェ テリア	<p>約 1 ヶ月 30 件平均で金額的には 3 万円前後かと思えます。大幅な変動はございませんので、半年間であれば利用者件数 180 件で約 18 万円の補助金を頂戴しております。</p>
幹福社会	<p>見積もりのお問い合わせをいただくところまでは 3 件ほどございましたが、検討してまたお電話しますとの事でしたが、実際に移送に関わらせていただいておりますので、上半期は 0 回ということになります。</p>
会長	<p>他に何かございますか。特にないようでしたら、23 年度と 24 年度上半期の報告は以上といたします。新しい市の補助制度が 24 年度から始まったということで、下半期も利用がどれくらいあるかという状況を見たいと思えます。何より事故が無く移送が行えることが一番重要でございますので、引き続きよろしくお願いいたします。続きまして議題 2「利用者登録時の確認方法について」事務局からご説明お願いいたします。</p>
事務局	<p>福祉有償運送の利用者は「イロハニ」という形で区分され、1 人で公共交通</p>

	<p>機関が使えない方が各団体さんに登録し利用していただくというのはご存知だと思います。利用者区分の「イロ」については、ある程度明確になっておりますが、「ハ」の要支援の部分と「ニ」の知的・精神的な障害、その他の部分につきましては、本当にその方が福祉有償の必要性がどこまであるのかということが、当協議会に限らず他の協議会でも議論の話題になっております。お手元のチェックシートは近隣の多摩地区の広域での協議会で運用されているものを参考に作成させていただきました。すでに5団体さんのほうで同様な物を用いて確認しているのであれば、それに準じていただいても構いませんし、もし口頭での確認になっているのであれば可視化するという意味でもこのようなシートを用いて、特に「ハとニ」の利用者登録があった時に、チェックしていただき認めていただきたいという意味で提案させていただきました。このチェックシートの肝心なところは「ハとニ」に該当した場合、1～15の項目の何に該当するかによって、1人で公共交通機関の利用ができないことを可視化できるものです。1～15の項目も含め内容等については、各5団体さんにご使用いただき、この協議会で協議いただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>今現在、5団体さんでは実際にどのようにして確認されているのか、お話しただいてもよろしいでしょうか。</p>
<p>福祉カフェテリア</p>	<p>独自で外出支援申込用紙というものを作成しております。1～15の項目と似たような形で利用者さんに書き込んでいただき、判断をして受付をさせていただいております。</p>
<p>日野市社会福祉協議会</p>	<p>基本的にはご利用者さまのお宅に訪問させていただき、直接お会いして、どのような状況なのか聞き取りを行っている状況です。</p>
<p>サポート日野</p>	<p>登録制になっていきますので、利用者さまに事務所に来いただき、登録用紙に記載していただいております。事務所に来れない方に関しては、ご自宅に訪問させていただき登録という形になりますが、基本的には独自で作成した登録用紙を使用して登録していただいております。</p>
<p>幹福社会</p>	<p>登録用紙にアセスメントを書けるよう独自で作成したものでチェックさせていただきます。</p>
<p>自立生活センター昭島</p>	<p>独自で作成した登録用紙を使用しています。利用会員登録をしていただく際には、こちらからご自宅まで訪問し、必ず利用者本人又は家族の方とお話をし、その時点で利用者さまの身体状況等を把握しています。多摩の広域で出回ったチェックシートを使用するのは多摩だけではなく、ほとんどの団体が反対しているはずですが、自立生活センター昭島としては、利用者に対し面と向かって聞ける内容ではないし、福祉有償運送の意に反するようなことではないのかと思いますので、このチェックシートは使いたくありません。</p>
<p>会長</p>	<p>このようなチェックシートを用いようとしたきっかけは、恐らく本当は1人でも移動できるにもかかわらず福祉有償運送を利用している方がいるのではないかとということで、移動困難者限定で移送を行うため、しっかりと対象者をチェックしようというような動きだと思います。日野市の5団体さんは独自の様</p>

事務局	<p>式を用いて判断され、1人で移動できる方は運んでいないとは思いますが。</p> <p>補足させていただきます。事後的に、なぜこの方が福祉有償を使用しているのかという話になった時に説明ができるようなものとして活用していただければと思います。各団体さん独自でチェックされているとのお話でしたので、このチェックシートをプラスして用いるとなると事務手続的が煩雑になりますので、必ずしもこのチェックシートを使用してくださいと言うことではありません。</p>
会長 委員	<p>委員の方から何かご意見ございますか。</p> <p>福祉有償運送を必要とする人は確実に拡大してきていると思います。福祉有償運送利用対象者は、身体障害手帳所持者や要介護度で一定レベル以上の方が前提となっております。近年これに加えて内部精神障害以外に知的障害を持たない発達障害、高次脳障害や難病の方、外見的には単独でも公共交通機関を利用できそうだけれども、やはり一定の配慮をされた福祉有償支援が必要な方が相当数増えてきている。私は平山台の廃校になった小学校で障害者生活就労支援センターを開設していますが、山の上ということもあり利用者の方が公共交通機関を利用して来るにはとても不便であるため、私どものコーディネーターが最寄の駅まで迎えに行くといった対応をしております。市としては福祉有償というよりも立地条件そのものを考えなければいけないということが前提ではありますが、送迎支援というのは色々な意味で生活の広がりや就労チャレンジをする方など、様々な課題を持っている方がいらっしゃいますので、このようなチェックシートを使用するか否かだけではなく、今後、このような方々を福祉有償の対象者とするのか、範囲拡大について検討できないかということが率直な意見です。</p>
会長 委員	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>多摩の広域運営協議会の話も聞いたりしていますが、このような議論をするときに重要なことは、本当に必要な方の門扉を狭めないようにするということと、手続きを煩雑にしないようにと、そんな議論があったという風にお聞きしています。先ほどお話がありましたが、各団体独自のチェックシートを用いて確認しているのであれば、それはそれでよろしいのではないかと思います。</p>
会長 副会長	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>確かに眼に見える形にすることで不正利用を防ぐという意味はあるのかとは思いますが、ある意味区切りを付けていくので、例えば要支援という区切りの中で「要支援の人たちって結局車いす使わないよね」となってしまう、決してそうではなく、要支援のレベルにいるが、車いすをお使いになる方もいらっしゃいます。明らかに必要がないと思えば各団体さんも受け付けないでしょうし、その辺に判断については、各団体さんにお任せしてもいいのかなと思います。</p>
会長 福祉カフェ テリア	<p>ご意見ありがとうございました。他に何かございますか。</p> <p>実は福祉有償運送をやることによって、かなりの持ち出しになっております。且つ協力してくれるドライバーが不足していると言うような状況にあり、現状</p>

<p>会長</p>	<p>においては、あまり必要のない方については、ご遠慮していただいております。そういう観点から、自ずからチェックをせざるを得ないということで、利用者本人宅に出向いて状況を教えていただくということを基本にしておりますので、特にこの様式でということでもなくてもいいのかと思っております。</p> <p>他に何かございますか。皆様から色々ご意見いただきましたが、各団体さんでお持ちの会員名簿に「ハヤニ」の方については理由を書いておいていただき、提示請求があった場合には直ぐに出せるようにしておいていただきたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは5番目の議題、その他ですが、何か事務局からございますか。</p> <p>本日はありがとうございます。資料1といたしまして前回の議事録を配布させていただきましたが、何か記載等に誤りがございましたら後日でも結構ですので事務局までご連絡いただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>もう1点、今年度の協議会ですが、予算等の都合もありまして、今回1回限りとなります。来年度につきましては、既存の登録団体さんの更新の時期を迎える関係がございますので、その辺を考慮させていただき、次回の会議設定をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>最後に私から情報提供させていただきます。11月25日に東京大学の本郷キャンパスでシンポジウムを開催いたします。福祉有償運送も含めて全ての方が移動しやすい環境について、関心のある人が色々議論をいたします。参加費が有料となっておりますが、ご関心とお時間がある方がいらっしゃれば、ぜひご参加いただければと思います。</p> <p>本日の議題は全て終了いたしました。これをもちまして閉会とさせていただきます。長時間ありがとうございました。</p>